

令和3年度 第2回相談支援部会

今回の主な議事内容

- ・災害（水害）時に備え

相談支援部会としてできること

本日の次第

1 開 会

開催にあたっての確認事項

障がい福祉センター所長挨拶

2 議 事

事前アンケートの結果について（事務局より）

水害時に備え相談支援部会としてできることの検討

3 事務連絡

（1）次回の開催予定 第3回

令和3年12月20日（月）午後2時～障がい福祉センター1階研修室3

（2）その他

議事 1

ツール作成と周知について

(1) - ① 周知素材の検討

ちらし

足立区作成のちらしをそのまま使う？

どんな内容が効果的か？

障がい特性ごとの配慮は？

新たに作成する？

(1) - ② 周知対象の検討

対象者を決めよう

相談支援部会として対応できる対象の範囲は？

〈対象範囲の例〉

区内全障がい者（児童も含む）

障害福祉サービス受給者

計画相談等の利用者

在宅の計画相談等利用者 など

(1) - ③ 周知方法の検討

事前アンケートより抜粋

- ・ 所属する団体の会議を活用する
- ・ 相談支援事業所ネットワークを活用する
- ・ 訪問看護や医療などを受けている方々は医療従事者側からアプローチをしてもらうのはどうか
- ・ ご家族との関わりの中で情報を丁寧に伝える
- ・ 足立区を区分けし地域の実情にあわせた周知をする
- ・ など

受付票NO.		記入日	/ /	記入者	
ふりがな 氏名			生年月日	年	月 日 ()歳
現住所	〒 -		その他 連絡先	〒 -	
	TEL FAX			TEL FAX	
家族構成			居住環境	公営[都住・公団] マンション・アパート[分譲・賃貸] 一戸建て[持ち家・借家] 階/ 階 EV.有/無	
			自立[本人収入・家族・その他]	[]	
			経済状況	年金[国民・厚生・共済・] 保険[国保・社保・医療] 手当[傷病・失業・労災] 生活保護[無・有(他人介護料有/無)一部]	
手帳	身障手帳 種 級 申請中 障害名:		障害年金	・障害基礎年金 級 ・障害厚生年金 級	
	愛の手帳 種 度 申請中 精神保健手帳 級 申請中 未所持・対象外		福祉手当	・心身障害者福祉手当(区)・特別障害者手当(国) ・重度心身障害者手当(都)・福祉手当(国) ・障害者福祉手当(区)・特別児童扶養手当(国) ・児童育成手当(障害者手当)	
障害程度 区分	区分 1 2 3 4 5 ・非該当 判定日 / /		自己負担 階層		
関係機関	福祉 事務所 千住 中部 北部 東部 西部 支援CW() 生保CW()		認定	自立・要支援 1 2 ・要介護 1 2 3 4 5 申請中 認定のみ 対象外	
	保健総合 センター 千住 中央本町 竹の家 京和 江北 担当PHN()		事業所	ケアマネ() 事業所 連絡先	
	その他		利用 サービス		
利用 サービス (事業所等)			医療 (病院先 服薬等)		
経過	(学校、就労、相談に至った経過 等)				

(2) 情報収集ツール作成の検討 項目の洗い出し

- どのような情報が必要か
- 災害専用アセスメントシートを作成する？
- 既存のもの（アセスメントシート・サービス等利用計画など）で対応する？

議事 2

調査「災害時安否確認申出書」に回答 できない方へのアプローチ

事前アンケートより抜粋

- ・ 計画相談の面談時に確認できる範囲で共有する
- ・ 関わりのある相談支援事業者や機関からの連絡、回答への協力の呼びかけ
- ・ 親の会、父母の会役員会を活用し、会員に伝える
- ・ 「個別避難計画書」の内容を知らせ、作成されれば安心が一つ増えることをアピールする